

広報

いまり

市の人口
 1月1日現在
 総人口 67,385人
 男 31,796人
 女 35,589人
 世帯数 15,299世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 ○ 毎月1日発行 昭和41年2月1日 伊万里市役所総務課発行

No. 142



(S 41・1・20 東山代小学校で写す)

—— もうすぐ一年生 ——

—— 身体検査をうけるこどもたち ——
 (今春入学児童1,300人)

お年玉つき

年賀はがき当選番号

- 1等 ポータブルテレビ 260226
- 2等 トランジスタラジオ
下5ケタ 18237
- 3等 ボールペンとタワシ
下5ケタ 81371・21065
- 4等 封筒セット
下3ケタ 914・114
- 5等 切手シート
下2ケタ 16・67・12

○賞品の引換えが行なわれています。7月19日までですが、忘れないうちにもよりの郵便局へ

広報こよみ

- 8日 山代・東山代・大川・波多津
妊婦検診
- 12日 松浦町剣道大会
- 13日 黒川中学校屋内体育館落成式
大川・松浦・南波多青年学級
- 15日 南波多妊婦検診
保育所入所申請締め切り
- 18日 無料法律相談日
黒川中学進路指導研究発表会
- 20日 東西松浦駅伝
文部省委嘱大川婦人学級

25日 大坪婦人会教養大会

27日 市社会教育研究大会

☆つごうによって変更することがあります。

☆あなたの町や部落で明るい話題がありましたら広報係までお知らせください。

2月

ことしから中央ふ頭を建設 伊万里港久原ふ頭に

伊万里港久原地区に、中央ふ頭（工事費2億8600万円・長さ260メートル）がことしから建設されることに運輸省で内定しました。

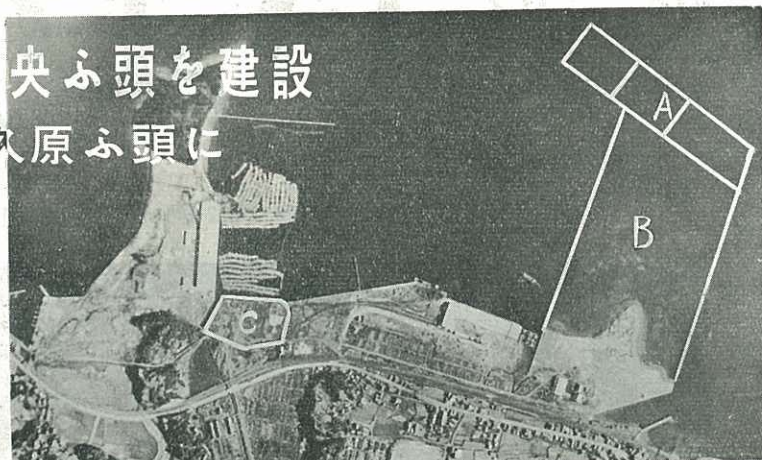
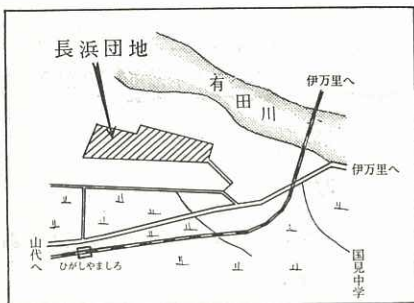
伊万里港整備10か年計画（昨年12月号広報いまり参照）によるものです。

いま、ラクダ産業の東側の海面を向山危険ボタ山処理事業で埋め立てていますが、この工業用地3号地の地先に5,000トン級の船が2隻同時に接岸できるふ頭（深さ7.5メートル）をつくるもので、埋め立てとふ頭の完成がいっしょになるわけです。

ふ頭が完成してはじめて貿易港としての一部施設が整備されることとなります。開港をめざしている伊万里港発展の足がかりとして期待されます。

長浜団地も 整地始まる

東山代町長浜団地の造成工事が、産炭地域振興事業団の手で始まりま



【写真】 ① 中央ふ頭の位置 ② 埋め立て中の3号用地 ③ 伊港木材敷地

伊港木材 工場建設始まる

昨年末から準備が進められていた伊港木材工業株式会社（山本善次郎社長）の工場建設が始まりました。

山代町久原のラクダ産業と伊万里

合板の中間に敷地21,450平方メートル・建坪3,326平方メートルの工場が建設されます。

従業員100人・年間生産高約3億円です。そのほか詳しいことは、12月号広報をごらんください。

した。工事費約2000万円。

一昨年の暮れに誘致が決まった高砂工業株式会社の敷地になります。

この団地は、総面積90,912平方メートルで、田4,732平方メートル・畑75,306平方メートルをはじめ、ため池・道路などが対象になっています

これらの田畑の所有者のご協力がなければ、高砂工業の誘致も破算になりかねない事態でした。市は地元のご協力を深く感謝しております。

高砂工業は、当初陶土の製造と焼物を焼くときに使う入れ物（サヤ）工場が建設される予定です。

市政パトロール

山口市長は、1月12日と13日大川小と東山代小の改築工事・波多津小の増改築工事・黒川中の屋内体操場新築工事など関係者の説明をうけながらパトロールしました。



黒川中体育館をみる山口市長

るといふことは起こりえない。失敗がかえってその人の将来に大きな教訓になっている場合が多い。
◆家庭がその誇りのために、学校がその名誉のために、子どもの受験にうつつをぬかすことになるのは犠牲をこころむるのこともである。
◆こどもは自分以外の重荷を背負わされて、その重任におしつぶされてしまう。
◆有名大学にはいるには、まず有名高校に合格せねばならない。有名高校にはいるには有名中学校・小学校・幼稚園ということになる。
◆有名幼稚園ではテストがある。テストに合格するには家庭教師をつけるか、幼稚園予備校に行かねばならない。こどもはこのようにして生れ落ちるや有名に振りまわされる。ようやく有名の肩書をつけるやノイロ一ゼがひどくなり、かんじんの本人がこの世から消えてしまう。有名を求めて有名になるのではなく、その実がそなわっておのずと有名になる道が教えられねばならない。
◆学歴偏重にひきずられずにほんとうに人間形成のできる進学制度はいつになったら求められるであろうか

石油基地建設へ

促進期成会できる

1月21日、伊万里湾エネルギーセンター建設促進期成会ができました

石油を中心とするエネルギーセンターの建設に本腰をいれて全県運動にもりあげようと、市内各種団体の代表34人に集まっていただき期成会を結成・経過説明やこんごの運動方針が決められました。

会長に山口市長・副会長に満江光次・黒木右馬の両氏が決まりました。石油業界から輸入石油の運賃軽減のため20万トン級の大型油槽船を建造しはじめたことや日本の石油備蓄が15日分しかないことなどから政府は新

しい時代にあつた石油基地の建設を検討しております。

伊万里湾の立地条件をみると、熊本県の三角・鹿児島県の志布志湾と同じく①大型油槽船が入港できる



こんごの運動方針を検討するエネルギーセンター建設促進期成会

二里土地改良進む

二里土地改良区(牧瀬祐造組合長 組合員 218人)は、5か年計画で74ヘクタールの土地改良事業区画整理を行なっています。昨年11月から第4期工事が始められました。

最終年度の昭和41年度工事が終われば、整地74ヘクタール・道路7,200メートル・用水路1万メートル・排

水路7400メートルが完成します。

5か年間の総事業費は、5423万円、当初3か年は地元6割、41・42年は地元5割・国県5割の負担になっています。

多額の地元負担金は、その8割を農林漁業金融公庫から18年で返済する長期低利の融資で賄い、2割を受益者負担としています。

受益者は、用・排水路・農道の整備・区画の整理で耕運機が自由に操作でき過重労働が少なくなつたとよることでおられます。



② 台風などによる港湾災害がない

③石油を備蓄する土地がある④石油関連工場を建設するとすれば ○伊万里湾を牧島〜桶久の線で締めきり河口湖にし、工業用水40〜50万トンの取水ができる ○工場用地も港湾しゅんせつで 330万平方メートルの造成ができるなどが考えられます。

昨年8月から石油関係のプラントメーカーである千代田化工建設KKが、水深・用地・風波・地質など、石油基地として可能であるかどうかという面から調査を行なっていました。

構想では、外国から運んでくる原油を伊万里に備蓄し、パイプで主要工業都市に供給しようとするものです。原油基地ができれば、石油精製工場や重油を使用する火力発電所・石油を原料とする学化工業などの建設も可能になります。

二里土地改良区の事業の進みぐあい

年度	事業費 万円	整地 ヘクタール	道路 メートル	用水路 メートル	排水路 メートル
S 37	549	13	1276	1398	869
38	985	17	1119	2949	1034
39	1441	16	1920	3169	1765
40	1018	12	1415	1444	1571
41	1430	16	1449	1120	2194
計	5423	74	7179	10080	7433

今月の納税

固定資産税……………第4期分

国民健康保険税……………第7期分

納期限……………2月28日

◆日本のことも私たちは、自分自身がたいせつな存在であるという教育が、家庭でも、学校でも、また社会でもなされていらないのではなからうか。自分がたいせつであれば一度や二度の試験の失敗ぐらいで身を捨て

◆西ドイツの女の友だちから日本の中学生にきた手紙のなかに「日本では試験に失敗すると自殺する人があると聞きました。なぜ自殺なんかするのですか。ドイツではそんなことはありません。失敗して落第したら、また試験を受けなおせばよいのですから。日本というのは不思議な国だと思いますと書いてあった。

◆青螺

◇ 大学を誘致せよ ◇

長期建設計画への市民の意見

市の長期総合建設計画にもりこもうと、昨年末から1月にかけて、各町区長会・連合青年団や婦人会・農協・漁協の関係者・青年会議所などの皆さんから意見を聞きました。

- 福島町も含めた総合開発を考えよ
- 火葬場を統合せよ。
- 市庁舎の位置は、バイパス線と関連させて、はやく決め、そののち市街地の構想を練られたい。
- 都市計画税を設け、道路整備の資金にしてはどうか。
- 大学を設置せよ。
- 墓地が市街地を分断しているので墓を統合し、そこを公園化するか公共施設を建ててはどうか。
- 伊万里駅前広場は、将来を考え検討されたい。職業安定所あとは有料駐車場にせよ。
- 長浜～八谷堀～伊小～大坪白野にバイパス線を通し、住宅団地を生かしたがよい。
- バイパス線には、伊万里のシンボルになる並木を植えよ。
- 道路は地域発展の動脈である。北州や長崎などを結ぶ行政・観光・産業の循環道路を計画せよ。

- 社会教育面で、文化財の伝承を検討せよ。
- 社会教育活動には、教育委員会内部・農協などの連けいが必要である。青年団は社会教育を主眼にしすぎて農業指導面が欠けている。市役所内部の連けいを図れ。
- 青年の家は、市独自で建設せよ。また、中央公民館・市民会館・公会堂の性格をあわせた会館を建設せよ
- 国道建設や工業開発に投ずるくらの国費を農道など農業基盤の整備に使わねば農業は発展しない。
- 野菜など農産物は、品種の統一・量産・出荷などの共同作業・市場拡張を考え指導されたい。市・農協がモデル地区を設けてはどうか。
- 海岸の湿田地帯に港湾をしゅんせつした泥を入れ、反当収入をあげる方途を考えよ。
- 部落だけを考えては農道・溜池などの整備はできない。町全体で検討

お父さんのかわりはた姿をみて泣きぐれていました。

「かわいそうに……」この一言だけではすまされない問題です。

チョットした不注意にしてはあまりに大きい犠牲です。

寒くなると、一杯が欲しくなります。車を運転されるときは、酒はつしみましょう。

(伊万里警察署提供)



山代東小学校前の交通事故

すべきだ。

○県外業者とタイアップして、かんずめ・ジュース工場などを建設し、安心してみかんがつかれるような対策をとられたい。

○農村後継者対策として伝習農場のような学校を建設せよ。

○農業関係機関は1か所に統合したほうが農民に便利だ。

○農業を盛んにするには、①道路などの整備を基礎とした計画性のある農業施策 ②伊農林高校の技術の活用 ③合併農協への市の援助 ④牛市場の農協による経営 ⑤後継者の教育 ⑥共同作業の普及などが必要である。

○市内の木材資源を生かした企業を伊万里市民の手で設けることを考えられたい。

○陶器を入れる箱を製造する工場を誘致されたい。

○市内に定着する技術者を養成するための職業学校を設置せよ。

○棄業の販路について、組織だった流通改革を図れ。

○自分の手で焼物ができるといふキャッチフレーズで、焼物と観光を生かせ。

○市民の憩いの場所として特色のあるレクリエーションセンターを設けてはどうか。ぶどう狩り・みかん狩り・文化施設も一方法であろう。

訓練生を募集

伊万里総合職業訓練所は、次の要領で訓練生を募集しています。

○職種・定員・訓練期間

自動車整備工 15名 2か年

○入所資格 中学卒業者またはこれと同等以上の学力のある者

○入所手続き 入所願書・身上書・健康診断書・学業成績書・性向証明書・受験料 200円をそえ職業安定所か訓練所庶務課に2月15日まで申しこむこと。試験期日は3月上旬の予定

○詳しいことは、安定所か訓練所にお問い合わせください。

交通事故 セロを願って

2月は、寒さが一段ときびしくなります。スリップ事故や寒さしのぎの飲酒運転による事故がおりやすくなります。

ことしの正月にも、年始帰りにバイクを運転中衝突して死亡する事故がありました。

親類の人は、「そんなに酔っているとは思わなかった……」と涙ながら話していました。たしかに、ひどく酔っぱらうようには飲んでいなかったのかも知れません。これくらいは大丈夫と思って飲んだ酒が大きな事故をおこす原因になります。

被害者にはひとりの娘さんがあり

一月十三日付佐賀新聞で伊万里市山代町東分の出雲景子さんの記事を見ました。

暗い世相のニュースばかり聞くきょうこのごろ、パッと明るい記事に、心あたたまる感激に接しました。年ごろの娘を持つ親として景子さんの万分の一でも見習えと念じつつ、わたくしのつたない一首をはなむけに贈ります。

人の目に、心の光

見えねども

年たつことなふいて

輝く

嬉野町的場

太田病院内

久保好松

【とい】 外来語は困る

広報いまりを愛読しています。このごろ紙面に、パールとかパンフレットなどの外来語が多くて、わたくしたちとしよりは困ります。先日は公民館から「キッチンカーがきます……」と送られました。なんのことかわかりませんでした。できれば日本語でお願いしたいものです。

松浦町 一老人

【おこたえ】 波多津町の婦人会からも、あなたのようなど意見をいただきました。

広報文は、中学三年生の学力があれば一応読めるように心がけています。専門語は、できるだけ解説欄を設けるようにし、放送文は、聞いてわからなければ意味がありませんから、こんご十分に気をつけます

【お願い】 親しまれる

松永総務課長



声のひろば

広報紙に
総務課は
わたくし
たちが日
刊新聞の
休刊のと

き、なにかさびしい思いがするのと同じく皆さんが月一回発行の本紙を待ちどおしいくらいになるまで親しまれるようにするのが念願です。
苦情・意見・問い合わせなどを声のひろばへ投こうしてください。取材してもらいたい記事・面白い話題などをお知らせください。広報いまりは皆さんの市政新聞であり、市民新聞です。
(広報係)

生きている古唐津焼

南波多町府招上のバス停留所から南へ500メートルほどはいったところに椎の峯部落があります。



製品を説明する
中里さん

そこに住む中里敬市さん(66歳)は古唐津系の椎の峯焼の伝統を続けようと昨年陶器を作り始められました。いま、椎の峯の土を使って、茶の雅美をあらわした末茶茶わん・みずさし・花瓶・湯のみなどが作られています。こんご年5回くらい生産される予定です。

生産されたものは、ほとんど一般愛陶家の手にわたり、市販されていません。

中里さんの話によると、椎の峯は380年前唐津城主寺沢広高侯のご用窯として栄え、当時350軒もあったそうです。

いま中里さんだけが残っています。

ちかくの山には、21ののぼり窯のなごりがみられます。

また大川町山口の鶴田満さん(67歳)は、古唐津の伝統を保存するために昭和23年から陶器を製造されています。昨年7月には作業の能率化と製品のムラをなくすために重油窯に作りかえられました。

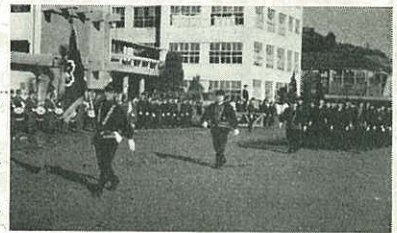
鶴田さんの話では、いまから350~400年くらい前から岸岳窯として約100年前まで栄えていました。原料となる陶土は、近くの田代岳から町内の宿・川原部落・松浦町桃の川まで帯状に産出されるそうです。

ここの唐津陶苑では、末茶茶わんや湯のみ・花瓶・酒器セットなどが生産されています。



唐津陶苑の煙突

古い伝統をもち一見無造作に作られた製品は愛陶家に喜ばれおもに唐津・大阪方面に販売されています。



1月7日伊万里中での出初式

消防団に感謝する

山代町 村上沢一作

きせんひんぶ
貴賤貧富を問わずして
災禍恐れぬ人ぞなし
これに備えし消防団
昼と夜とのわかちなく
未然防止に気をくばり
スワ事ありと知ったとき
いかなる支障ありととも
われ一番に駆けつけて
わが身命を打ち忘れ
火急作業に敢闘す
げに勇ましき消防団
われら市民が安穩に
心おきなく過ごすのも
消防団のおかげなり
「出初でぞめの式」を今ここに
感謝の心胸に湧く

※ 「あゝ戦友」の替え歌で歌ってください。

おばあさんぞうきんを贈る

大川町川西の中島ソメさん(90歳)は古着を利用した手ぬいのぞうきん100枚を大川小学校に贈られました。

中島さんは、いまでも元気でふるたきから炊事までされています。目も丈夫です。

これまでも近くにある公民館にぞうきんのないことが多く、いつもとどけられていました。本紙でぞうきんの贈りものが喜ばれていることを知り、すこしでも人のためになることならと仕事のあい間に縫いあげられたものです。

手足の不自由な生徒を励ます

師走もおしせまった22日、伊万里小学校に、身障児童がすこやかに育つようにという願いをこめた手紙と5円・1円硬貨381枚861円がとどけられました。

贈り主は、市内の身体障害者で、お名前がわかりません。

手紙の内容

先日、足の悪い生徒をもつ母親から次のような話を聞きました。

学校から帰った子どもが、お母ちゃん、ちんばとはどんなことネ。

ぼくのような者がちんばネとたずねたが、母親はなんといっよいやらわからず、よいよい、そんなことをいう人には言わせておきなさいと答えられたそうです。

わたくしに話しながら、母親の目にはキラリと光るものがありました。わたくしも足が悪かったことどころよくちんばのまねをされ顔から火のするような侮辱感を味わいました。

三つのことは運動

吉良ちゃん誘拐殺人事件の犯人も、ごどものとき、ちんば・ちんばと言われて心がいじけ、恐ろしい事件をおこしています。こども心にもいかに心を痛めていたことか目に浮かぶようです。

家庭でのしつけもたいせつですが学校でもできるだけ悪口を使わないようご指導ください。

この金は、なにか意義あることに使いたいと思い、何年かこつこつとためていたものです。足が悪くともよく勉強した生徒へ、卒業のおりほりうびとしてさしあげてください。

わたくしもこんごできる限り続けたいと思います。

伊万里小学校瀬戸校長の話

伊万里小学校の身障児童の身の上をご察しになり、ご同情・ご激励とたいせつな貯金までお贈りいただき心からお礼申し上げます。

学校としては、体の悪い児童・心の痛手をうけている児童のために全職員をあけて愛の導きをつづけることを誓います。

学校を代表し、紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

おとしよりに暖かい贈物

伊万里町婦人会(会長池田千鶴さん・会員1,300人)は、1月26日、向陽園を訪問し、毛糸であんだ前掛け62枚とタオル57枚を贈りました。

この前掛けは、向陽園のおとしよりに寒いおもいをさせまいと会員が古毛糸を持ち寄り、支部ごとに2点ずつ新品と同様なすばらしいものに仕上げ贈られたものです。



婦人会の贈り物をうけるおとしより

国見台で記念植樹

おとなになった青年を祝い励ます成人式典が1月15日、伊万里中学校体育館で開かれ新成人620人(男262人・女358人)のうち470人が出席、市長や来賓のかたから祝福と励ましのことばをうけました。

仲尾正樹さん(大川町)は、成人を代表して「この日を忘れず、社会人



記念植樹をする新成人

として、郷土伊万里市民として、自己の人格完成につとめます」と力強く誓いのことばをのべました。

式のあと西南学院大学中村弘教授の「のぞましい若者の姿勢」と題した記念講演が行なわれ、国見台公園に記念植樹をしました。

出雲景子さんを表彰

山代町総合社会教育研究大会が、1月16日、山代東小学校で開かれました。町内の各種機関・団体から270人が出席し「成人と青少年教育の進めかた」など熱心に研究討議されました。

山口市長から「伊万里港整備計画について」・高添県公民館連絡協議会会長から「社会開発と社会教育について」の話がありました。

午後は、「公民館活動を振興させるにはどうしたらよいか」をテーマに全体会議がもたれました。ここで研究討議されたことは、こんご分館活動で十分活用されることとなります。この日、浦の崎駅の清掃や花のいけかえなどを3年間続けられた出雲景子さんに山口市長と区長会から感謝状が贈られました。また公民館運営審議委員会は、公民館活動功労者と優良分館を表彰しました。

平山さん三代夫婦が 渡りぞめ……宮野瀬橋

1月11日、大川町宿の宮野瀬橋（
県道・三間坂～相知線）が完成しま
した。

当日、山口市長のはさみ入れがあ
り、駒鳴の平山徳太郎・民造・千
年さんの三代ご夫婦が渡りぞめをさ
れました。

いま建設省九州地方建設局の手で
松浦川の川幅を拡げ、堤防を高くす
る改修工事が行なわれています。こ
の工事が終わればいままでの宮野瀬
橋が使用できなくなるため、39年の
11月から掛け替え工事が始められ
いたもので、架橋工事だけでも4176
万円を要しています。

橋は、長さ90メートル・幅員6メ
ートルの永久橋です。

また、幅員6メートル・長さ313メ
ートルの取り付け道路も完成しました
架橋工事費を含めた総工事費は
5067万円です。



渡りぞめする市長や平山さん三代夫婦



おばあさんも憲法を勉強

39年から婦人の教養と地位の向上
をはかるために、市連合婦人会の主
催で幸坂教室が年4回開かれていま
す。

ことしの第1回目が1月18日婦人
会館で開かれました。

講義は、身近な婦人の生活と結
ばった例をあげながら、憲法の解説
がなされました。

いま会員は100人です。山代や黒
川からの会員も参加されました。70
歳のおばあさんもおられます。

講師の幸坂佐登子先生は、横浜家
庭裁判所調停委員・横浜市社会教育
委員などをされ、全国75か所の幸坂
教室で法律・政治などの講座をもっ
ておられます。

会員になられたいかたは、大川内
町平尾の原テイさんまで申し込んで
ください。こんどは5月14日に開か
れます。

大川野郵便局落成

大川野郵便局（局長岡本一氏）
の新しい局舎ができました。

新局舎（木造モルタル平家建・165
平方メートル）は、中学校横に建て
られずでに業務がはじめられていま
す。業務内容は、いままでと同じで
す。特定集配局で電信電話をはじめ、
郵便業務の全部が取り扱われます。

（局の所在地）大川町大川野中ノ辻

（電話）大川野42番



1月17日から業務を始めた大川野郵便局

保育所入所申し込みは

2月15日まで

入所資格や必要な書類について
のお問い合わせは、もよりの保
育所や市福祉事務所(電2111)へ

育児教室

うちの子・人の子・困りっ子

(13)

◆身体的欠陥・器
質的障害のために
手先や身体のかな
しが無器用になり
ます。

◆情緒不安からの
乱暴・親の愛情を
得るため・親の生
活態度・こどもの
知能や性格などの
原因を調べ、こど
もの発達に応じた
計画的な金の使い
かたを指導して
いきます。

◆規則正しい生活・仕事に
対する報酬の体験・貯蓄の
意義の指導と奨励・休暇中
の指導などが考えられます

◆親・先生の日常の態度が
成否に影響することはもち
ろろです。

（伊万里市家庭児童相談室）

- ◆なまけぐせのある子
だらしない子 (2)
- ◆愛情不足・愛情のかたよ
りのために、自分が認めて
もらおうとする行動が満足
されない、しつこくが生ま
れ、わざとだらしくしま
す。これは習慣化すること
があります。
- ◆規程ある生活の指導・集
見をさせることです。
- ◆このような子には、自分
の能力・性格・行動の再発
見をさせることです。
- ◆規程ある生活の指導・集
見をさせることです。

- ◎物をもつにする子
浪費する子
- ◎このこともたちの行動は
直接家庭経済・将来の家庭
生活・社会生活に好ましく
ない行動となって成長しま
す。生活指導・経済教育が
必要です。
- ◎団生活に適應する訓練をさ
せるのが効果的です。

市県民税の申告は
3月1日から

所得税・個人事業税・市県民税の申告が3月1日から始まります。国・県・市が協力して3つの申告が同時にできるように共同納税相談が伊万里税務署で開かれます。

申告用紙は、2月20日ごろみなさんの手もとに届けられます。

法の改正で、源泉徴収税額の還付を受けるための確定申告書は1月1日から提出できるようになりました。

提出期限は3月15日ですが、ほかの確定申告と混雑しますから早めに申告してください。申告用紙は税務署にあります。

昭和41年度市県民税の申告は、3月1日から係員が出張して受け付けます。申告をしなければならない人

山のごとなら

森林組合を利用しよう

森林組合は、林地の測量や苗木・薬剤・肥料のあっせん・造林補助金や林地取得資金の融資など林業関係の指導とお世話をしています。

山のことは、なんでも組合へお問い合わせください。

で、申告をしないといろいろの控除が認められずたいへん不利です。

- 申告をしなくてよいかた
 - 生活保護法による生活扶助を受けているかた
 - 失業対策事業だけに従事しているかた
 - 給与所得者（事業主から給与支払報告書が市役所に提出されているもの）でほかにも所得がないかた
 - 所得税・事業税の申告をされるかた

創作展

伊万里市特産品と観光みやげ品の創作展が開かれます。

郷土色ゆたかな観光みやげ品や新製品を開発し、特産品と市内中小企業の振興・観光事業の発展を図ろうとするのが目的です。

- ▶とき 3月19日～22日
- ▶ところ 伊万里商工会議所
- ▶出品申し込み 3月10日までに市役所商工観光課に申し込むこと
- ▶出品規定 ○市内にある資源・技術を生かし、特産品・みやげ品として販売に適するもの ○内容・デザインなど伊万里地方の風土・民芸・文化を表現し、特産品・みやげ品として適しているもの ○量産できるもの

保母試験準備講習会

保母試験受験者のために準備講習会が開かれます。受講希望者は、2月20日までに佐賀県社会福祉協議会（佐賀市神野町 745）へ申し込んでください。

- とき 3月1日～8日 毎日9時～17時
- ところ 佐賀市上多布施町西大島 永原学園佐賀短期大学
- 受講資格

☆高校（ことし3月卒業見込者を含む）・旧制高女卒業者またはこれと同等以上の学歴を有するもの
☆児童福祉施設で満3年以上児童の保育に従事したもの

☆現に児童施設で、児童の保育に従事しているもので厚生大臣が資格を認定したもの

保母試験は3月15日～18日に行なわれる予定です。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

社会福祉事業費へ

- 金壱万円也 新天町樋渡 茂さんから亡妻クニさんの香典返しとして
- 金参千円也 黒川町塩屋 池田賢市さんから亡養父嘉平治さんの香典返しとして

- 金五百円也 群馬県北群馬郡第二師団司令部総務課 横尾章司さんから特志寄付
- 金五百円也 赤坂局消印 伊万里警察署経由（匿名）
- 金参千円也 山代町川南 池田宣正さんから亡父正明さんの香典返しとして
- 金五千円也 本町四丁目 田中大典さんから亡父佐九次さんの香典返しとして
- 金四千円也 立花町東円 造寺前田修さんから亡母ムメさんの香典返しとして
- 金参千円也 二里町内の馬場前田ミサさんから亡夫秋次さんの香典返しとして
- 金五千円也 波多津町浦松本勢一さんから亡養母テイさんの香典返しとして
- 金貳百円也 大坪町祇園町立川シズエさんから拾得物待期満了につき
- 金四千円也 大川内町市村前川善一郎さんから亡父官三郎さんの香典返しとして
- 金参千円也 大川町川原池田安忠さんから亡母スガさんの香典返しとして
- 金参千円也 南波多町高瀬浦田初己さんから亡長女
- 金五千円也 大川内町正方坊山口昌子さんから亡夫善十さんの香典返しとして
- 金参百円也 伊万里局消印（匿名）
- 金五万円也 大川町立川長瀬温さんから亡二男通夫さんの香典返しとして
- 金五千円也 上土井町池田庄八さんから亡養母馬場ユノさんの香典返しとして
- 金五万円也 松浦町藤川内大川内よねさんから亡夫善次さんの香典返しとして
- 金壱千参百円也 篤志寄付（匿名）
- 金五千円也 大川町山口北野年子さんから亡夫三男さんの香典返しとして
- 金貳万円也 大坪町山口正次市長から
- 金壱万円也 松島町竹内通教市助役から
- 金壱万円也 本町田中藤太市収入役から



（昭和41.1.21現在）

昭和39年度 予算算はこのように使われた

一般会計で1072万円の黒字

昭和39年度一般会計当初予算は、10回にわたり追加され、最終予算は11億9386万円になり、特別会計を含めた市全体の予算は14億7696万円になりました。

39年度の予算がどのように使われたか決算からその概要を説明します

一般会計は、歳入11億7873万円・歳出11億6802万円で差し引き1072万円を40年度へ繰り越しました。

しかし、前年度からの繰越金や国への返還金などがあり、39年度の実質黒字は572万円です。

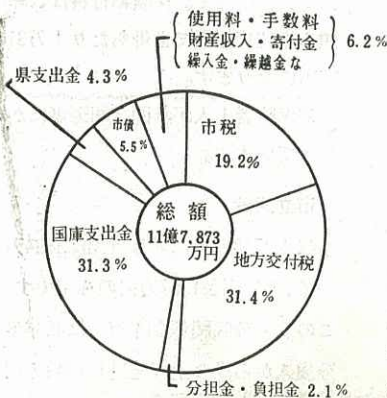
特別会計は、歳入2億5200万円・歳出1億6504万円で差し引き1303万円の不足になりました。

一般会計

歳入 収入済額11億7873万円の内容を財源の割合から昭和37年度と比較してみると、市税は22%から19%と低くなり自主財源全体でも30%から27%に減少しています。市民1人あたりの市税納入額は3330円になります。

国・県から流れてくる金や借金を

収入の割合(一般会計)

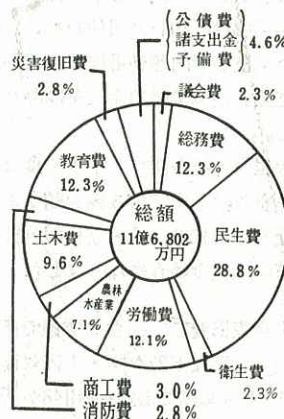


含む依存財源は70%から73%に増加しています。

人口の減少から地方交付税の増加はこんご期待されず、自主財源の増をはかる市政がとられなければ市民の福祉向上に大きな支障をきたすこととなります。

歳出 支出済額11億6802万円の内容を目的別にみると、民生費が最も多く全体の29%を占め、ついで総務費・教育費・労働費・土木費の順になっています。

支出の割合(一般会計)



民生費のうち75%が生活保護費です。いかに生活保護の対象者が多いかがわかります。

決算額を人口1人あたりの平均額からみると民生費の4848円を筆頭に総務費2083円・教育費2071円・労働費2050円・土木費1627円・農材水産

費1204円になり、決算総額で1万6885円になります。

性質別に割合をみると、扶助費が25%・人件費23%など義務的経費が51%になります。

建設・災害復旧・失業対策事業などの投資的経費は33%・物件費・補助費などその他の経費は16%の割合です。

38年度を基準にした増加率をみると、義務的経費の16.9%の増に対し、投資的経費はわずか1.1%・その他の経費3.8%しか増加していません。

このように人件費・扶助費の増による義務的経費の比重の上昇はこんごの地方財政を窮迫させることとなります。

◆議会費 本会議25日・全員協議会2日・常任委員会76日開かれ、143件の議案と請願・陳情22件が審議されました。

◆総務費 ○人件費や電動輪転機・複写機の購入・広報活動などに支出したほか市庁舎・工業用水などの調査・企業誘致を中心とする産炭地振興対策・市史発行・納税組合奨励金などに使いました。

◆民生費 ○社会福祉関係は、国民健康保険会計・公益質屋会計への繰入金や老人保護費・身体障害者費敬老会費・国民年金費・保育園の運営費などに使われました。

○生活保護費では、生活扶助1億776万円・医療扶助1億624万円をはじめ住宅扶助・生業扶助などに2億5231万円を支出しました。

人口1,000人あたりの保護率は、38年度63人から39年度58.5人にへりました。月平均9,586人です。

◆**衛生費** ○乳児・3歳児・幼児や法定伝染病の、防疫種・動力薬剤散布機の購入・簡易焼却炉3か所の建設・密閉堆肥舎5基・簡易水道増設・塵かき搬出関係に支出しました。

◆**労働費** ○失業対策事業は、市道の改良に重点がおかれ、市内全線の道路補修5566万円をはじめ、市道白野～牟田線など22路線4,231メートルの改良・4小学校の登校道路の改良・国見中・牧島小の運動場整地・大坪小・東山代小のプール新設など多くの工事をしました。

これらの事業を行なうため、1か月平均545人の失業対策労務者のかたが働いています。

○炭鉱離職者就労対策事業では、重橋～木場線など6路線2,121メートルを改良しました。

◆**農林水産業費** ○農業構造改善事業で波多津町筒井地区集団みかん園の造成や中央みかん選果場建設がなされました。

○酪農面では、竹の占場放牧場の建設があります。

○また農舎25か所・水路20か所・溜池3か所・樋門14か所など小規模土地改良事業も生産基盤の確立のために行なわれました。

○林業面では、林道が大川内など5か所に開設されたほか、林道維持・市有林造林の経費・林業構造改善調査費・森林組合強し費などに支出しました。

○水産業では、波多津・波多津漁港の防波堤を改良したり、漁業振興・真珠技術研修・観光漁船設置などに助成しました。

◆**商工費** ○商工会議所など商工団体への助成・商店街診断・中小企業振興資金貸付2448万円などによる育成・指導をはかりました

○観光では、セツ島周辺の開発に力を入れ、ポートセンター・海浜キャンプの開設・桟橋など整備しました。

◆**土木費** ○国見台野球場など5か所の整地工事・16路線の道路新設改良・橋15か所の掛け替え補強などがなされました。

○河川改良では、井手口川・大里川など8か所の工事や港湾では県営向山ボタ山処理・伊万里港重要港湾修築事業など8か所の工事に負担しました。

○都市計画では、上伊万里～本町線の街路事業や国見台公園を整備しました。

○市営住宅は、簡易耐火構造(1戸32.18平方メートル・52万円)で32戸を山代町久原に建設しました。

◆**消防費** ○消防施設の整備に重点がおかれ、40トン防火水槽2か所・警鐘台3基の建設や消防自動車・無線電話機・小型動力ポンプなどを購入しました。

◆**教育費** ○小学校費に7003万円使われました。

山代東・二里小の危険校舎改築が行なわれ、それぞれ鉄筋2階建て普通教室が6教室完成しました。

○中学校費に3943万円使われ、南波多中学校の屋内運動場建設や理科教育施設・特殊学級の充実をはかりました。

○大川町・波多津町に学校給食センターを設け小中学校6校を賄うようになり小学校は下分・立目両分校をのぞいて完全給食になりました。

◆**災害復旧費** ○農林関係で農地溜池・水路など22か所・干害対策14か所・土木関係で道路・河川48か所を復旧しました。

◆**公債費** ○学校建築・災害復旧など大きな工事をするには貧弱な市の財源からどうしても長期低利の借金をして賄うほかはなく、資金運用部や簡易保険局などから7分5厘以下の利息で借りていますが、その元利4696万円を返済しました。

特別会計

◆**波多津簡易水道**(給水戸数194)は、138万円の収入に対し、107万円の支出で、差し引き31万円は40年度に繰り越しました。

◆**楠久簡易水道**(給水戸数819)は986万円の収入に対し453万円の支出で差し引き233万円は、40年度に繰り越しました。

○**浦ノ崎簡易水道**(給水戸数497)は、943万円の収入に対し942万円の支出で、差し引き1万円は40年度に繰り越しました。

◆国民健康保険

収入は、国庫支出金6917万円・保険税4556万円など1億2161万円。支出は、医師に支払う保険給付費1億1217万円など1億2610万円で差し引き448万円が不足しましたが、療養給付費など国から流れてくる金1252万円が交付されると804万円の剰余金を生じることになります。

しかし、39年度一般会計から350万円のくり入れ、38年度分の国庫負担金362万円など987万円を含むので、単年度で184万円の赤字決算になります。国保加入は、8,506世帯・36,712人で保険税として4556万円が納入されました。世帯あたり納入額は、5995円です。保険給付費は、総額1億1217万円で世帯あたり1万3187円になります。

被保険者1人が年間3回医者にかかっています。

◆市立病院

収入2338万円に対し支出は3894万円で、差し引き1557万円の赤字です。このうち分院関係314万円は40年度分歳入から繰り上げ充用し1243万円

は企業会計へ引き継いでいます。
市立病院本院の診療収入は、38年度にくらべて750万円の減収でしたその理由は、昭和40年4月1日から企業会計に切り替えられたために、40年1月までの収入、つまり10か月の決算がなされたこと・外科医の空席による外科関係収入がなかったためです。

1243万円の赤字には、前年度末の赤字305万円や、院長の退職給与金などが含まれていますが本院運営での年間赤字は518万円です。

患者も38年度にくらべて年間延べ6,850人の減、外来患者2,690人の減になり、対策として40年の11月から懸案の外科医を補充しました。

◆授産場

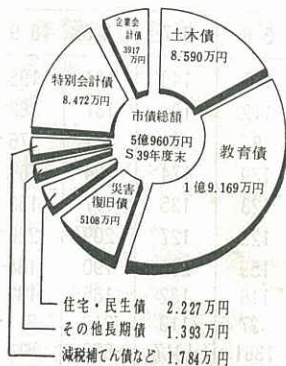
保育園の園児服加工などによる収入222万円など339万円の収入に対し作業員の賃金など335万円を支出し、差し引き4万円の黒字です。

しかし、一般会計から60万円の繰り入れをしていることから、事実上

市 債

昭和38年度末の市債いわゆる借金は、4億1417万円でした。39年度中に新たに1億2260万円借入れ、3017万円を返済しましたので、39年度末は、5億660万円になりました。市民1人あたり7320円借金していることになります。

市債の状況



上の円グラフの総額5億960万円とあるのは5億660万円のあやまりです。

は赤字であり、授産場の作業員が定員30人に対し14人しかいないことなどを考えると、保護施設としての授産場の運営には問題があるようです

◆と畜場

成牛・とく牛・豚など2,293頭をと殺解体し107万円の収入をあげ、前年度からの繰り越し金などをあわせると収入は209万円になります。

支出は83万円で、差し引き126万円の黒字です。

◆公益質屋

収入697万円、支出674万円で23万円を40年度に繰り越しています。

利用者は、37年度3,526件あったのが39年度2,745件に減少しました。

◆平尾窯業団地造成

収入5622万円に対し、支出5401万円で、差し引き221万円が40年度に繰り越されました。

団地は、借金4900万円、土地売却代1220万円など6139万円を財源として造成しました。造成した土地78.599平方メートルのうち39年度中に36.095平方メートルを売却しました。

企業会計

水道企業会計の事業収益は、2264万円で、3,608世帯からの使用料がおもなものです。

これに対して支出は、人件費・借金の利息など2134万円で、差し引き130万円の純利益をあげました。

資本的収入は、第4次拡張工事建設費として当初長期借入金1200万円を予定していたのが、一般会計からの長期借入れ200万円だけが収入になりました。のこりの1000万円は、拡張工事費として40年度に繰り越しました。

資本的支出は、従来から借りていた借金の元金返済金や量水器購入など514万円になりました。

資本的収入額が支出額に不足する額321万円は減価償却費や減債積立金などで補いました。

市 有 財 産

昭和39年度末の市有財産の見込み額はつぎのとおりです。

区 分	金 額	区 分	金 額
土 地	3 4248	物 品 (30万円以上)	9 091
建 物	9 1483	債 券	1 668
有価証券 出資による 権 利	64	基 金	1 656
	505	合 計	13 8 715

土地・建物の見積もり額は、前年度末にくらべて1億548万円の増になりました。

◎増減のおもなもの

○土地の増 久原第二・楠久市営住宅敷地・浦ノ崎水道施設用地・みかん選果場用地・平尾窯業団地など

○土地の減 楠久登記所あと・松浦・二里の山林払い下げなど

○建物の増 黒川・松浦・二里・山代東の各小学校・南波多・松浦・国見の各中学校・市営住宅・紙業試験場など

○建物の減 前項の各小中学校の旧校舎分・金石原駐在所・黒川小職員住宅・楠久登記所あとなど

積 立 金

39年度末現在の積立金は、財政調整基金1521万円・教育振興奨励基金135万円で、合計1656万円になりました。

1年間に前者424万円、後者33万円ふえました。



無料法律相談所

▶こんどの相談日

2月18日(金) 10時～3時

▶市役所市民相談室

▶相談員 弁護士 浦田仙造氏

昭和39年度一般会計歳入明細

款	予 算 額		決 算 額		決 算 額 比
	億	万円	億	万円	
市 税	2	3040	2	2636	19.2
地方交付税	3	6958	3	6958	31.4
分担金負担金		2515		2482	2.1
使用料手数料		1098		1120	1.0
国庫支出金	3	7215	3	6846	31.3
県支出金		5065		5067	4.3
財産収入		1396		1485	1.2
寄付金		802		813	0.7
繰入金		53		53	0
繰越金		717		717	0.6
諸収入		3817		3186	2.7
市 債		6710		6510	5.5
歳入合計	11	9386	11	7873	100.0

赤痢予防の10か条

昨年12月下旬から伊万里保育園の園児を中心に赤痢が流行し、患者は109人に達しました。1月末には全員退院し、保育園も1月17日から開園しています。

6・7月と9・10月ごろによく流行しますが、こんどのように冬に発生することもあります。下痢と発熱があり、粘血便で回数は10~20回というようなハッキリした症状がないことがあります。

こんどの患者や保菌者は幼児が多い・夫婦ともかせぎや商業従事者が多いことなどからこどもの間食や食事の注意の行き届かない点があったのではないのでしょうか。

赤痢の集団発生を防ぐには

- ① 炊事の前の手洗いの励行（流れる水で石けんを使いよく洗い流す）
- ② ふきんやまな板を熱湯などで消毒する
- ③ 冷蔵庫を過信しない（赤痢菌は熱に弱く寒さに強い）
- ④ 用便後の手洗いの励行
- ⑤ 食前の手洗いの励行
- ⑥ 蠅・ネズミ・ゴキブリを殺す
- ⑦ 外食をなるべくさける
- ⑧ 流行期に多人数での会食をさける
- ⑨ チョットした下痢でも医師にかかる
- ⑩ 赤痢であれば必ず隔離して、自宅でいい加減な治療をしない

昭和39年度一般会計歳出明細

款	予 算 額		決 算 額		決 算 額 比
	億	万円	億	万円	
議 会 費		2701		2684	2.3
総 務 費	1	4595	1	4411	12.3
民 生 費	3	4028	3	3535	28.8
衛 生 費		2896		2717	2.3
労 働 費	1	4396	1	4183	12.1
農 林 水 産 費		8454		8331	7.1
商 工 費		3526		3511	3.0
土 木 費	1	1490	1	1253	9.6
消 防 費		3742		3266	2.8
教 育 費	1	4817	1	4329	12.3
災 害 復 旧 費		3199		3161	2.8
公 債 費		4755		4696	4.0
諸 支 出 金		725		725	0.6
予 備 費		62		0	0
歳出合計	11	9386	11	6802	100.0

歳入内訳の推移

区分	年度				
	35	36	37	38	39
市 税	100	109	108	119	125
地方交付税	100	131	167	204	239
国庫支出金	100	123	148	174	190
県支出金	100	146	221	277	330
繰越金	100	439	289	66	159
市 債	100	70	126	165	170
そ の 他	100	140	127	196	174
計	100	122	141	169	185

歳出内訳の推移

区分	年度				
	35	36	37	38	39
人 件 費	100	115	149	164	193
物 件 費	100	112	138	137	162
維持補修費	100	87	91	111	76
扶 助 費	100	139	174	224	261
補 助 費 等	100	123	135	177	153
普通建設事業費	100	129	127	209	223
災害復旧事業費	100	159	231	190	138
失業対策事業費	100	116	132	135	137
出 資 貸 付 金	100	97	119	219	211
積 立 金	100	1361	1417	626	816
繰 出 金	100	311	274	143	385
公 債 費	100	112	101	110	128
計	100	124	145	173	189